

# 学研北生駒駅周辺まちづくり会議

## ニュース 第4号

【発行主体】

生駒市都市計画課

TEL 0743-74-1111 (内線 565)

8月26日(火)の19時より、北コミュニティセンターにて第4回学研北生駒駅周辺まちづくり会議を開催しました。

第4回では、まちづくり構想に掲げるまちの将来像をPRするキャッチフレーズについて意見交換を行いました。3グループとも様々な視点からキーワードを出しあい、特徴あるキャッチフレーズを導きだされました。



### 〈会議の概要〉

1. 開会
2. まちづくりの将来像・目標について
3. まちづくり構想案の骨子について
4. 閉会



## ●松村先生（愛媛大学教授）のコメント（要旨）

今回も座長として松村先生（愛媛大学教授）におこしいただき、コメントをいただきました。コメントの要旨は以下のとおりです。

- ☞ 私たちが話し合ってきたこのまちづくり構想のキャッチフレーズをつくるということは、自分の子どもに名前をつけるのと同じような意味がある。
- ☞ 子どもに名前をつける時は、「こんな人間になってほしい」と思いを込めると思う。そういう意味で、この作業はすごく重要である。
- ☞ 実際、本日は思いつかないような様々なキーワードが出てきたので大変良かった。
- ☞ この後、事務局は3つのフレーズをひとつにまとめていく作業があり、非常に大変だと思う。しかし、どんな形になっても3つのフレーズに込められた思いが丁寧に盛り込まれた内容になってほしい。
- ☞ また、このように関係者が一緒になってまちづくり構想をつくる作業は市内ではここが初めてだと聞いている。そういう意味でも良い構想にしていきたいと思うので、もうしばらく協力をお願いしたい。



## ●グループワーク

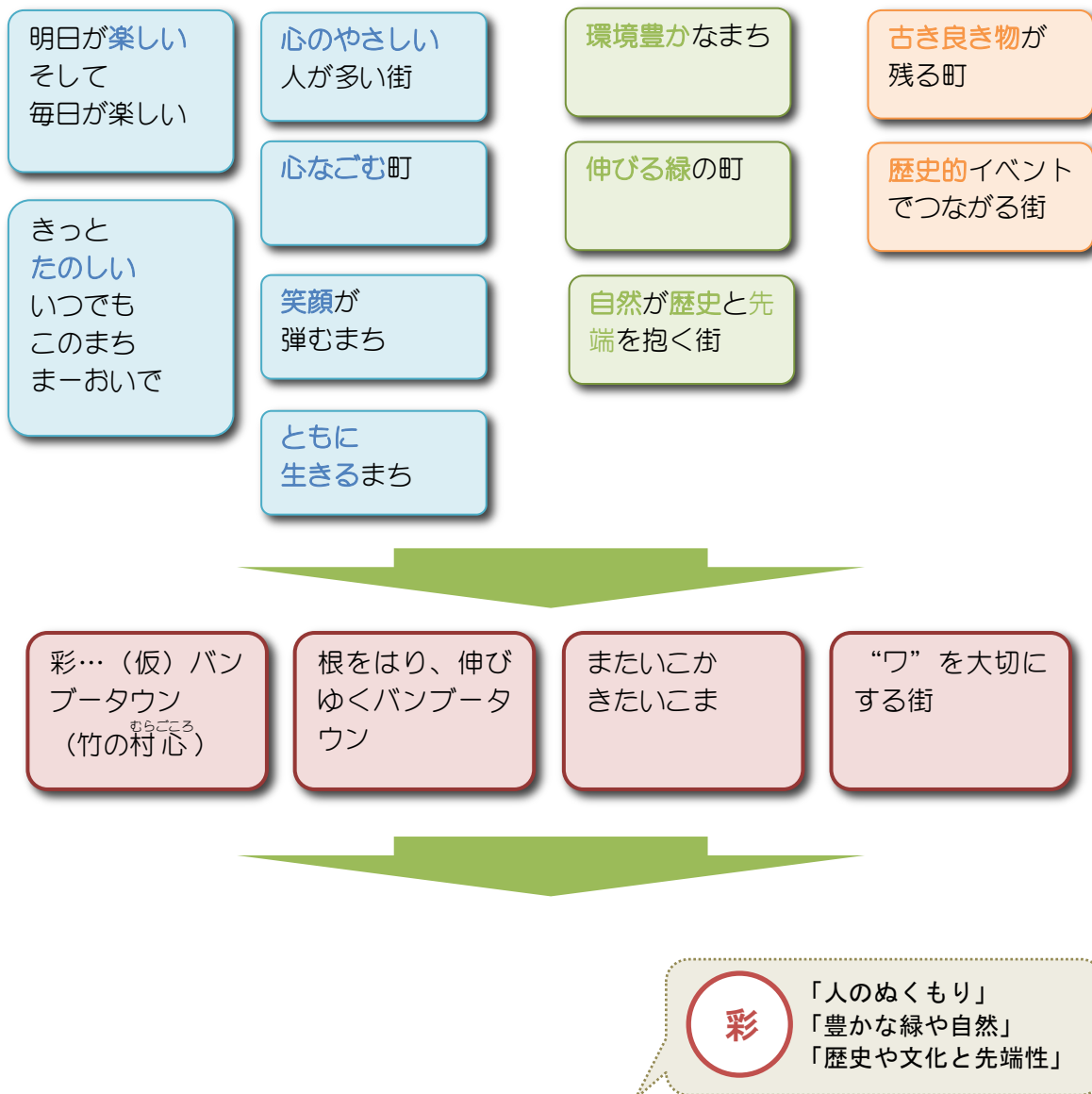
本日も、3グループ（自治会関係者+個人地権者グループ2つ、事業者+法人地権者グループ1つ）に分かれて意見交換を行いました。その概要は次ページ以降に記載します。

## 自治会関係者+個人地権者グループ①

### ●まちづくりの方針について

- ・構想が絵に描いた餅に終わらないよう、誰がどのように実現していくのか、うまく行かなかった時にどうするのかも考えておく必要がある。

### ●まちの将来像についてのイメージ



## 生駒を彩る

## バンブータウン

～過去から未来へ伸びゆくまち  
地域に根を張り繋がるまち～

## 自治会関係者＋個人地権者グループ②

### ●まちづくりの目標について

- ・ 3つの目標は本当に必要か。まちの将来像を説明する要素として、文章のなかに盛り込む形にしても良いのではないか。

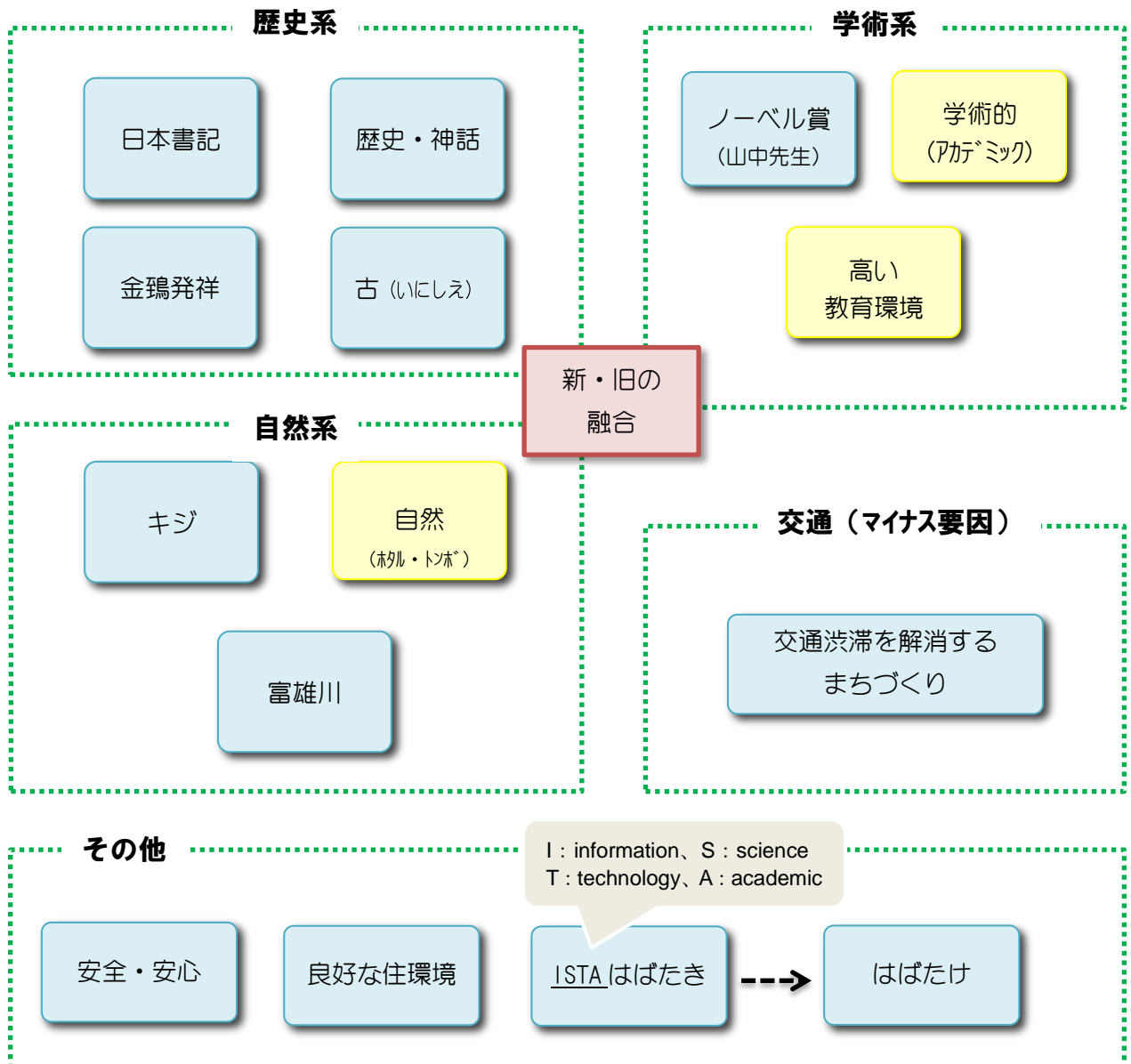
### ●まちの将来像に関するキーワード



今回出たキーワード



前回出たキーワード

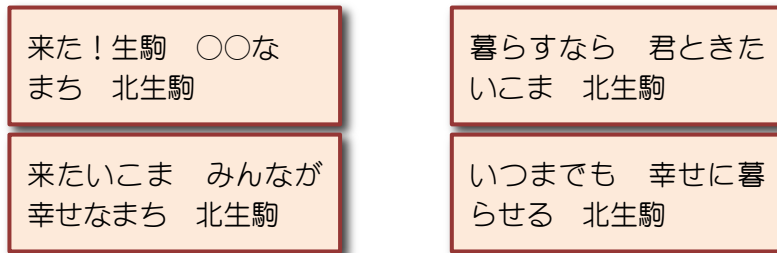
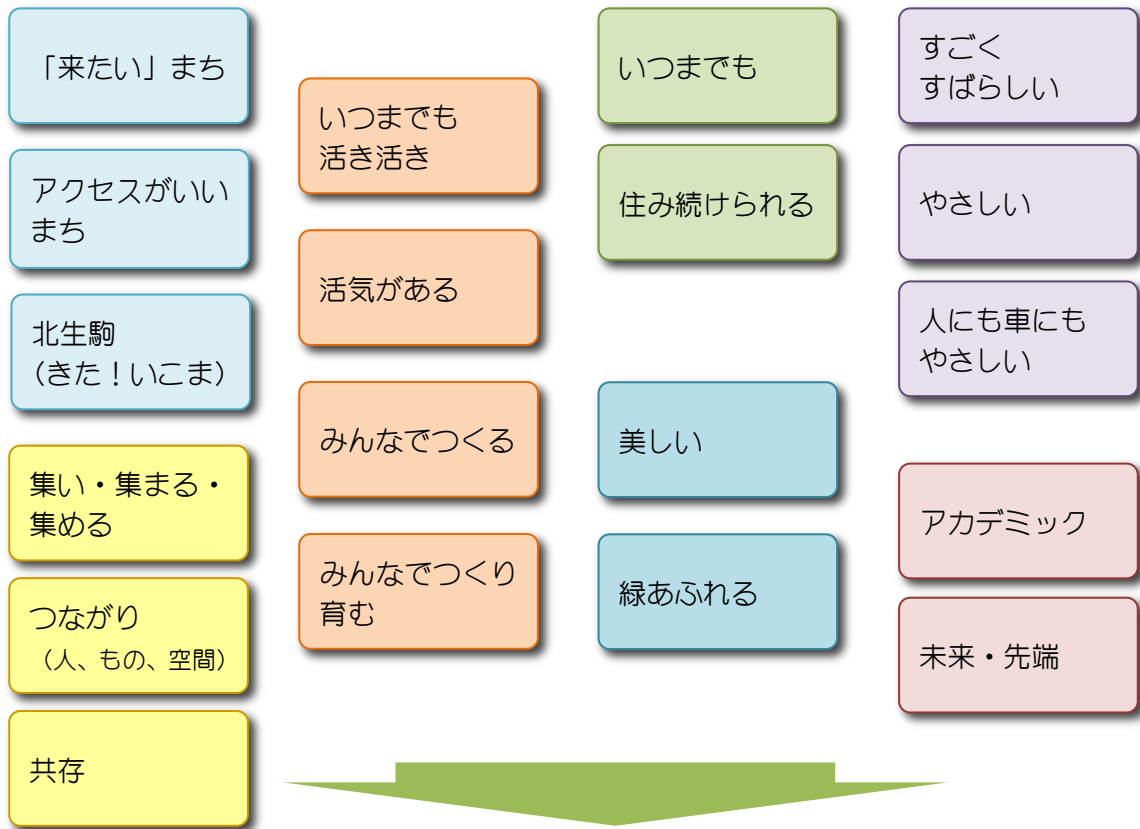


### ●キャッチフレーズ

北生駒 “自然” と “知” ・ 夢がはばたく このまちで

## 事業者+法人地権者グループ

### ●まちづくりの目標像を踏まえた「まちの将来像」に関するキーワード



### ●キャッチフレーズ

- ・語りかけるような感じにしたい
- ・最後のワードは「学研北生駒」で締めくくりたい

**きたいねいつも 住みたいねいつまでも  
学研北生駒**